

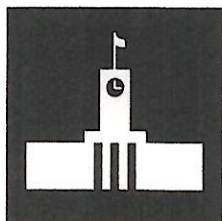


令和5年度 茨城県スクールロイヤー活用事業

スクールロイヤーによる法務相談体制を整備し、法的助言により、学校内のトラブル予防、深刻化の防止を図る



茨城県教育委員会



連携協力

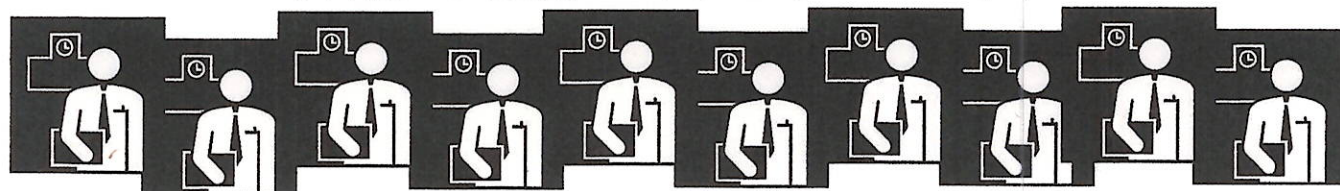
- ・推薦依頼
- ・委嘱

茨城県弁護士会



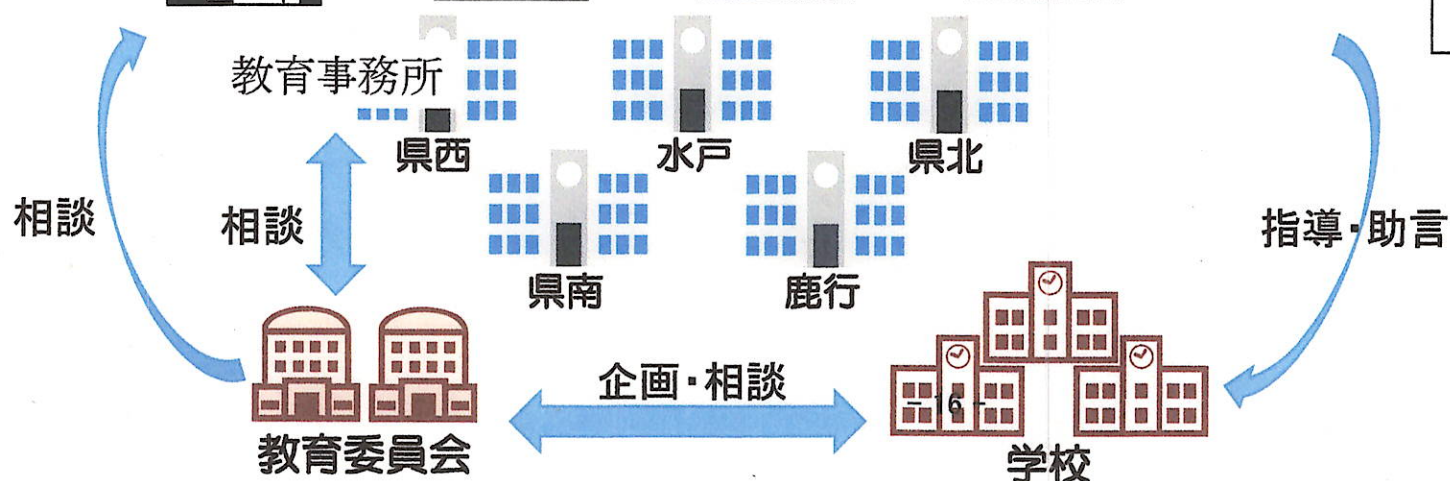
- ・県弁護士会推薦の弁護士10人を「茨城県スクールロイヤー」として委嘱
- ・各教育事務所が、スクールロイヤーを計画的に活用
 - ※ 年間 200時間分
 - ※ 教育事務所をベースに学校に派遣するなどして活用

県弁護士会推薦10人のスクールロイヤー



スクールロイヤーの活用例

- ・教職員研修の実施
- ・法務相談への指導助言
- ・いじめの予防教育



【想定される事案】

- ◆ いじめ等、虐待や子どもの問題行動等への対応
- ◆ 保護者からの要望への対応
- ◆ 体罰やセクハラ、指導上の問題等への対応
- ◆ 学校事故